

浦 和 区 自 治 会 連 合 会

令和4年度 会長講習会 報告書

- 1 日時 令和4年6月21日（火） 午前10時から11時30分まで
- 2 場所 浦和区コミュニティセンター 第15集会室
- 3 出席者
藤枝会長・高橋副会長・石井副会長 他会長46名で計49名の出席であった。
- 4 会長講習会の概要
 - (1) 司会の石井桂太郎副会長が開会を宣言した。
 - (2) 会長あいさつ
藤枝陽子会長から本日の講習会への出席のお礼とコロナは減少気味であるが熱中症に留意するよう挨拶があった。
 - (3) 講座
さいたま市都市局都心整備課によるまちづくり出前講座「2050年の未来の浦和駅周辺を考えよう」～浦和駅周辺まちづくりビジョン骨子（案）について、パワーポイント及び資料を用いて説明があった。
また、令和13年度を目途に本庁舎がさいたま新都心に移転するため、本庁舎移転後の現庁舎跡地については、市民サービスの拠点である浦和区役所と浦和消防署の機能を残しつつ、新たな利活用を行うことで、市民にとって良い場所となるよう市民の皆様のご意見を伺いながら検討を進めていくとのことであった。
 - (4) 質疑応答
 - ・上木崎8丁目自治会の加藤会長より、マクロ計画として南北は整備されているが、東西は未整備であるので、新しい渋滞のない交通システムが必要である。また、ミクロ計画として路地裏まちづくりが必要であること、また、ごみ問題としてカラスネットは街の景観を損なうことから、街の環境、景観について考えてもらいたい。
→ 今からでも、ご意見を参考にしてみたい。
 - ・針ヶ谷4丁目自治会の堺会長より、現庁舎跡地利用の意思決定のプロセスを教えてください。
→ ビジョンとしては市長をトップとするビジョン検討会議、また市議会議員に対する説明、反映を経たうえで市長が決定するとのことであった。
 - ・針ヶ谷2丁目自治会の中田副会長より、今回のビジョンは浦和中心部のみの説明である。針ヶ谷地区は浦和中心部から離れているので区役所に行く足がないので、コミュニティバスも考えてほしい。
→ ご意見を参考にしてみたい。
- 5 閉会
高橋副会長が閉会の宣言をした。